会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和2年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  （２）教職員の資質能力向上の推進①効果的な教育成果②教職員研修プログラムの構築 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第2回教員研修プログラム開発委員会 |
| 開催日時 | 令和2年11月20日（金）　10時00分～11時00分 |
| 場所 | リファレンス駅東ビル貸会議室（オンライン開催併用） |
| 出席者 | 委　員：上里　政光、岡村　慎一、岩切　直子、佐藤　昭宏  　　　　オンライン参加：猪俣　昇　　　　　　　　　　　　　計5名  請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　　　　計1名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計6名 |
| 議題等 | 1. 各WGの進捗報告  ①ICT活用研修WG（猪俣）  ◆アダプティブラーニングに関する実態調査  ・アンケートは実施中、今後ヒアリング調査を12月から12校実施予定。  ・スタートは遅れたが、最終的には、スケジュール通りに進む予定。  ・アンケート対象は、全専研加盟校、専門学校、学習塾、高校、大学（短  大含む）、研修会社、スクール、障害者支援の 合計 200 か所。  ・11/18現在の151件の回答をいただいている。  ◆今後のスケジュール  ・アンケート調査の回答から、12校をピックアップしヒアリングを実  施する。  ・ヒアリングの担当、進行、調査レポートについて事前打ち合わせを実施。  ②学習評価WG（佐藤）  ◆進捗サマリ  ・アンケート調査、アンクションリサーチ共に取集すべき情報の観点や内  容は詰まってきた。  ・若干の遅れはあるものの、当初計画していた内容は年度内にリカバリ可  能なレベルで進行。  ◆教員研修プログラム開発  ・非認知能力の評価に焦点を当て、評価基準作成のための「手引き」と「研  修プログラム」を作成する。  ・アンケートは、本日フォームの最終チェック、11月24日～12月4日で  　調査を実施する。  ・アクションリサーチは、学科・コースに対する調査と、授業担当者に対  する調査に分け、11月より開始している。  ・年明けにアンケートとアクションリサーチの結果を照合し、開発に反映  　していく。  ・非認知能力の言語化・育成攻略が自己点検評価・第三者評価に繋がって  　使用してもらえるプログラムができると良い。  2. 成果報告会の運営  ・2月末頃を予定。  ・12月3日の協議会でどのように進めるか決定する。  3. 今後のスケジュール  ・第3回教員研修プログラム開発委員会  　1月25日（月）14時00分～15時00分  福岡にて対面を予定するが状況次第でオンラインを検討。  4. 事務局より  ・今後変更が生じたら事務局まで連絡をお願いしたい。  ・ヒアリング調査などの対面・オンラインの形式、スケジュールの追加  ・文献調査・レポート作成などの追加　など |
| 配布資料 | ・ICT活用WG進捗報告2020\_11\_20  ・教員研修プログラム開発　進捗共有1120（佐藤） |

以上